

日本海学学生フィールド講座

第一部 森(8月7日から8日)



有峰湖展望台に到着。
V字峡の谷を登ってくると、
なだらかな高原盆地にたどりつく
高原盆地の出口にダムを
作り、約80万キロワットの
電気を起こしていることなどを
説明する。



有峰ハウス別館の近くのブナ林で、
木の葉が徐々に分解されていく様子を
観察する。

常願寺川の支流、真川を歩く。
薬師岳に降った雪が地下を
通って真川に入ってくるので、
水は冷たい。

林立しているのは、ヤナギ。
ハコネサンショウウオなどを発見。



学生が見つけた大きなナメクジ。
みんなで盛んに、デジカメ。
「気持ち悪い」という人は誰もいなかった。



キャンプ場の野外炊飯場にて、
食事の準備。
ここまで火が大きくなれば大丈夫。

「木を植えた男」の輪読会。
自由参加で実施。
48ページの本を
4ページずつ読む。
他の人が読むのを
聞くだけというのもOK。
目を閉じて聞くと、
プロの声優の朗読を
聞くような気がした。



西谷いのちの沢にて、
おにぎりをほおばる。
この水が、富山市民の飲み水になる。

第二部 海(8月28日から29日)



若潮丸
231トン

船長の挨拶

「規律を守って、
海の素晴らしさを
体感してください。」

「運がよければ、
イルカを見ること
ができるかも
知れません。」

残念ながら
叶わず。



ブリッジにて、商船高専の
学生から、船の位置を知る
精密な機器について
説明を聞く。

深海から採水してきた海水を
飲んでみる。
夏なのにとっても冷たい。



餌なしでアジが釣れた！

揺れる船の中で、
プランクトンを
スケッチ。

終わった後、
図鑑で種類を確認。



全ての行事を
無事に終え、
船長を囲んで
記念撮影。